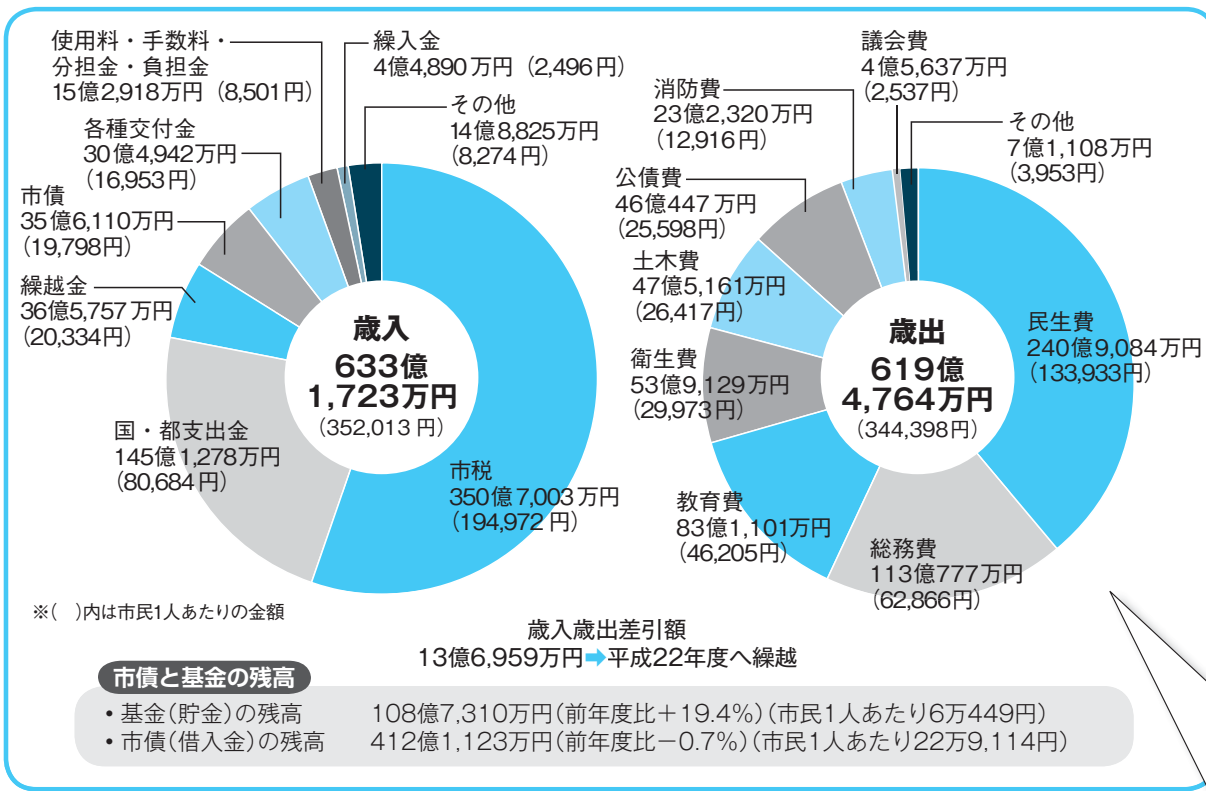


三鷹市の財政状況をお知らせします

平成21年度一般会計の歳入・歳出決算の状況



平成21年度各会計別歳入歳出決算

	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	633億1,723万円	619億4,764万円
国民健康保険事業特別会計	152億5,195万円	152億 46万円
下水道事業特別会計	34億2,050万円	33億9,766万円
老人医療特別会計	6,498万円	5,388万円
介護サービス事業特別会計	11億7,472万円	11億7,152万円
介護保険事業特別会計	92億1,602万円	90億8,433万円
受託水道事業特別会計	17億7,240万円	17億7,240万円
後期高齢者医療特別会計	27億7,998万円	27億6,933万円
合計	969億9,778万円	953億9,722万円

平成21年度に実施した主な事業

平成21年度は、今ある危機を乗り越え、輝く三鷹の未来を切り拓くために、①まちの「安心」をもたらす施策、②まちの「活力」を高める施策、③まちの「未来」を切り拓く施策、の3つの「視点」を、重点政策のポイントとし、「安全安心のまちづくり」「地域ケア推進」「都市の更新・再生」「バリアフリーのまちづくり」「子ども・子育て支援」「協働のまちづくり」「ユビキタス・コミュニティの推進」の7つのプロジェクトを最重点に取り組む課題として、各事業の展開を図りました。

平成21年度に実施した新規・拡充事業のうち、主なものは次のとおりです(金額は決算額)。

安全安心のまちづくりプロジェクト

- ～すべての人が心安らかに暮らせるまちづくり～
- 新型インフルエンザの発生・流行に対し、感染拡大の抑制に向けて迅速に対応 4,437万4,288円
 - 地震に備え、家具転倒防止器具の無料配布を実施 2,937万9,341円

地域ケア推進プロジェクト

- ～いつまでも元気で心ゆたかに生活できるまちづくり～
- 地域ケアネットワークの新規設立を準備するとともに、地域福祉を担う人材育成を推進 909万5,718円
 - 北野ハピネスセンターの児童デイサービス事業と障がい者自立支援生活介護事業を拡充 6,415万9,603円

都市の更新・再生プロジェクト

- ～安全・快適・便利を未来につなげるまちづくり～
- 「三鷹市都市再生ビジョン」に基づき、「市民センター周辺地区整備基本プラン」を策定 3,164万1,545円
 - 中央保育園・母子生活支援施設三鷹寮の建て替え工事を実施(平成22年4月竣工) 4億2,472万8,535円
 - 東台小学校の建て替え工事と第三小学校、第五中学校体育館の設計を実施 7億5,717万551円

バリアフリーのまちづくりプロジェクト

- ～すべての人がいきいきと暮らせるまちづくり～
- 牟礼西地区公会堂に身体障がい者用トイレなどを整備 273万円
 - 市道第141号線(風の散歩道)のバリアフリー化整備を実施 2,345万7,000円

子ども・子育て支援プロジェクト

- ～健やかに育ち笑顔がきらめくまちづくり～
- 国立天文台との相互協力により「星と森と絵本の家」を開設し、様々な活動を展開 5,135万6,486円
 - 「三鷹市次世代育成支援行動計画(後期計画)」を策定 232万5,376円
 - 待機児童の解消を図るため、市内認証保育所の開設に当たり準備経費を助成 2,956万4,550円
 - 交通安全推進と子育て支援のため、幼児二人同乗用自転車のレンタル事業を開始 314万8,698円
 - 3つの中学校区で小・中一貫教育校を開園し、全市立小中学校の一貫校化を達成 8,817万9,852円

協働のまちづくりプロジェクト

- ～ともに信頼し責任を担うまちづくり～
- 第3次基本計画等を推進するとともに、第4次基本計画の策定に向けた準備に着手 680万8,851円

- 三鷹ネットワーク大学との協働事業を推進し、「三鷹の森科学文化祭」などを開催 9,278万2,060円
- NPO法人花と緑のまち三鷹創造協会を設立し、ガーデニングフェスタなどの事業を推進 4,891万6,668円

ユビキタス・コミュニティ推進プロジェクト

- ～いのち・しごと・くらしが輝くまちづくり～
- インターネット上での「FAQシステム(よくある質問と回答)」の稼働など、ユビキタス・コミュニティ推進事業を実施 7,211万8,784円
 - コンビニエンスストアでの住民票の写し・印鑑登録証明書の交付サービスを開始 2,876万4,161円

基本計画における重点プロジェクト事業など

- 景気後退下での市民の不安への対処と地域の経済対策のため、定額給付金を支給 26億4,828万4,440円
- 国や東京都の補助金などを活用し、新規雇用の創出に向けた様々な事業を実施 6,320万2,778円
- 市道第392号線(かえで通り)の自転車道を整備 1億1,401万3,200円
- 地球温暖化対策として、市役所本庁舎の複層ガラス化と中庭の芝生化などを実施 1億255万1,353円

平成22年度上半期の財政状況

各事業の展開

市制施行60周年を迎える平成22年度は、持続可能な高環境・高福祉のまちづくりを進めるため、①「セーフティーネット」、②「都市再生」、③「子育て支援」、④「コミュニティ創生」の4点を中核的な施策とし、7つの最重点プロジェクトを中心に、各事業を展開しています。

市有財産の概況(平成22年9月30日現在)

平成21年度末と比較して、市有物件では、土地が1,970.21㎡増加、建物が1,371.45㎡増加しています。

	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	649億7,489万円	297億5,658万円	45.8%	274億2,144万円	42.2%
国民健康保険事業特別会計	155億9,989万円	67億8,016万円	43.5%	63億9,114万円	41.0%
下水道事業特別会計	38億6,162万円	13億7,745万円	35.7%	12億2,140万円	31.6%
老人医療特別会計	1,676万円	1,767万円	105.4%	202万円	12.1%
介護サービス事業特別会計	11億9,704万円	5億7,047万円	47.7%	5億9,958万円	50.1%
介護保険事業特別会計	102億4,547万円	44億4,271万円	43.4%	39億2,424万円	38.3%
受託水道事業特別会計	20億8,856万円	9億 27万円	43.1%	6億 597万円	29.0%
後期高齢者医療特別会計	30億3,126万円	12億2,929万円	40.6%	9億8,635万円	32.5%
合計	1,010億1,549万円	450億7,460万円	44.6%	411億5,214万円	40.7%

土地

市有物件/731,801.09㎡
借用物件/73,589.54㎡
合計/805,390.63㎡

建物

市有物件/302,075.76㎡
借用物件/18,492.73㎡
合計/320,568.49㎡

車両

合計/112台
※借用車両5台、実証試験車2台を含む